

## (1) 洲原公園

### 1 公園の特色

洲原池を中心として、周囲に広がる松林を背景にした風光明媚な丘陵地にあり昭和44年に開設しました。

春には桜が咲き誇り、4月には桜まつりが開催されるなど、亀城公園と並ぶ桜の名所として知られ、多くの方でにぎわっています。

また、市民の余暇活用に対応するため、平成2年に温水プール、テニスコートを、平成9年にはデイキャンプ広場・ファイヤー広場を整備し、運動や食を楽しむ多くの方々に利用されています。さらに、公園近くには、国の天然記念物の指定を受けたカキツバタ群落で有名な小堤西池があり、5月の開花時には市内はもとより市外からの観賞者でにぎわいます。さらに、スマートICの供用開始が予定されており、アクセスが向上することで、より多くの方の来園が見込まれます。

### 2 公園の強みと弱み

#### 強み( )と弱み( )

洲原池を中心として、周囲に広がる松林を背景にした風光明媚な丘陵地があります。桜の名所であり、春には桜まつりが開催されます。

温水プール、洲原ロッジ、テニスコート、デイキャンプ(BBQ)広場などの施設があります。

スマートICの供用開始にともない、アクセスが向上します。

小堤西池のカキツバタ群落、岩ヶ池公園、愛知教育大学、北部生涯学習センターが近接しています。

東西の主要施設間の移動が容易でなく、一体的利用や東西の連携がしにくい地形です。ロケーションの良い南側エリアを生かしきれていない状況にあります。

### 3 目指すべき公園像

〈テーマ〉心と体のウェルネスパーク ~眺める・動く・食べる~

岩ヶ池公園との差別化

〈ターゲット〉

健康志向の中高年

アウトドア好きのファミリー

大学生(イマドキ世代)

## (2) 岩ヶ池公園

### 1 公園の特色

岩ヶ池周辺が伊勢湾岸自動車道・刈谷PAに近接していたことから、ハイウェイオアシスとして豊かな自然を活かした公園を整備しました。

平成16年に第1期整備区域として、セントラルプラザを中心とした区域を、高速道路の開通にあわせて開設し、平成20年には第2期整備区域として、子どもが楽しめるような大型複合遊具、ゴーカート等の有料遊具ゾーンや林間遊具ゾーンなどを開設しました。

このように既存施設が充実しており、公園を利用する地域の人々と高速道路を利用する全国の人々でにぎわい、家族で1日楽しめる公園として親しまれています。

また、スマートICの供用開始が予定されており、アクセスが向上することで、より多くの方の来園が見込まれます。

### 2 公園の強みと弱み

#### 強み( )と弱み( )

刈谷ハイウェイオアシスとして、市内外からの多くの利用者が訪れます。

有料遊具、温泉、商業施設、テラックストイレなどの施設があります。

北・東部エリアには、樹林地等の豊かな自然環境が残されています。

スマートICの供用開始にともない、アクセスが向上します。

富士松北小学校と連携が図れます。

池の南北の移動が容易ではなく、一体的利用や南北の連携がしにくい地形です。

洲原公園とは緑道でつながっているが、活かしきれていません。

### 3 目指すべき公園像



〈テーマ〉 自然の中で PLAY & STAY ~だから岩ヶ池公園へ行こう~

〈ねらい〉 スマートICの効果を市内全域に波及させる

洲原公園との差別化

〈ターゲット〉

幼児～40歳代までの「遊びざかり」 ファミリー（家族で1日楽しめる）

## ( 3 ) 総合運動公園

### 1 公園の特色

平成 5 年に屋外体育施設「ウェーブスタジアム刈谷」ができ、さらに平成 11 年の改修により市内に初めて本格的な陸上競技場が整備されました。その後、平成 19 年に屋内体育施設「ウイングアリーナ刈谷」とサッカー専用屋外施設「グリーングラウンド刈谷」を整備し、施設の拡充を図ったことにより、様々な競技の市民大会だけでなく、ホームタウンパートナーチームの本拠地としても利用されています。

公園内にある樹木に囲まれた広い芝生広場では、大型遊具「レインボーマウンテン」も設置され、親子連れなどが楽しく利用する光景も多く見られます。

このように屋内・屋外体育施設と公園を兼ね備えた総合運動公園は、本市のスポーツ・レクリエーションの拠点となっています。

また、逢妻川緑地、逢妻川桜つつみが隣接しており、四季を通じ、市民の健康増進と憩いの場として親しまれています。

### 2 公園の強みと弱み

#### 強み( )と弱み( )

三種公認の陸上競技場、天然芝グラウンド、人工芝グラウンドなど良質なスポーツをする環境が整備されており、年間を通して多くの方が利用しています。

ウイングアリーナ刈谷は、「2014 年アリーナオブザイヤー」に選ばれました。

国際スポーツ大会やトップリーグが開催され、さまざまな競技を身近に観戦できます。

既存施設では行えない新しいスポーツ競技へのニーズに対応できていません。

車でのアクセスが一般的ですが、駐車場が不足しています。



### 3 目指すべき公園像

〈テーマ〉未来をつくるスポーツテーマパーク  
～「する」「みる」「ささえる」スポーツで楽しもう!～

#### 〈ターゲット〉

ニューカマー      リピーター      トップアスリート

## (4) 亀城公園

### 1 公園の特色

刈谷城の本丸と二の丸を中心に、県内 3 番目の都市公園として、風致地区の指定と併せて昭和 12 年に開設しました。昭和 44 年に高台一帯を日本庭園として整備し、その後も植栽などを行い、今日の姿となりました。

現在は歴史博物館や十朋亭などの文化施設だけでなく、球場や体育館などの運動施設もあり、幅広い目的で利用されています。

また、春には桜が咲き誇り、4 月には桜まつりが開催されるなど、イベント時には市内外からの多くの方でにぎわいますが、普段は刈谷市で最も歴史ある公園として、その風情や四季を楽しみながら散策したり、休憩したりする方が訪れるなど、市民の憩いの場となっています。

### 2 公園の強みと弱み

#### 強み ( ) と弱み ( )

刈谷城の本丸及び二の丸を中心に、地形や遺構が残されています。

桜の名所であり、春には桜まつりが開催され、市内外から多くの人を訪れます。

刈谷城址と歴史博物館の間に体育館、武道場があり、施設の一体感が阻害されています。

公園内に飲食のできる施設がありません。

歴史を身近に楽しむことができる子どもの遊び場が必要です。



### 3 目指すべき公園像

#### 〈テーマ〉 亀城公園の歴史公園化

歴史が身近に感じられる ~ 刈谷の歴史を「学ぶ」・「楽しむ」・「体感する」

#### 〈ターゲット〉

市民 愛着と誇りの醸成

市外の人 刈谷の魅力発信

## (5) フローラルガーデンよさみ

### 1 公園の特色

平成 13 年に、旧依佐美送信所跡地の活用についての市民懇談会を開催し、市民の意見を積極的に取り入れた「旧依佐美送信所周辺土地利用構想」を策定しました。その構想の中の、「花と緑」をテーマに「市民参加」、「民間活力の導入」、「地域の田園風景と調和」を基本コンセプトとして平成 19 年に開設しました。

温室やカフェ、緑化講座なども学べるフローラルプラザや通信施設などの産業遺産を展示した依佐美送信所記念館、ゴムチップ舗装のジョギングコース、その他にも遊具広場など誰もが楽しめる魅力いっぱいの施設が充実しています。

### 2 公園の強みと弱み

#### 強み( )と弱み( )

イングリッシュガーデンなど花と緑が充実しており市民に学習機会を提供しています。

記念鉄塔と依佐美記念館があり、世界遺産「グリメトン通信所」と交流があります。

遊具ゾーンはたくさんの親子でにぎわっています。

ジョギングコースは多くの人に利用されています。

イベント広場、学習スペースなどの空間が不足しています。



### 3 目指すべき公園像

〈テーマ〉笑顔の花咲くフラワーパーク

～刈谷の よ・さ・み・りよく 送信所(良さ+魅力=よさみ力)～

#### 〈ターゲット〉

小学生以下のファミリー

花や庭づくりに興味のある人

健康志向の中老年